西東京市シルバー人材センター広報紙

シルバー西東京

第 131 号
平成 26 年 11 月 15 日　発行

公益社団法人
西東京市シルバー人材センター
東京都西東京市中町 1-6-8
（保谷東分庁舎内）
TEL.042-425-6611　FAX.042-425-6644
メールアドレス　wtokyo1@sjc.ne.jp
http://www.sjc.ne.jp/wtokyo1/

地域合同パトロール

10 月 14 日午後 2 時から、朝方までの台風が残した強風の中、田無庁舎前広場で丸山西東京市長はじめ関係団体が参加して地域合同パトロールの出発式が行われました。当センターから 47 名の会員が参加。式の後 2 班に分かれ、安全スローガンを連呼しながら市内をパトロールしました。

未就業会員の意向調査報告

「就業斡旋のシステム化」導入検討の一環として、毎月 400 人超存在している未就業会員に対し、去る7月25日～8月11日まで、アンケート調査による就業意向調査をしたところ以下の様な結果となりました。

この調査は定期的な交代要員の公募に際して、未就業者の応募が極端に少なかったこともあり実施したものです。

一、調査対象会員 408 名

二、回答者数 278 名

（回答率 68.1％、未回答者数 130 名）

①就業希望 179 名（内今春の公募に応募しなかった会員 140 名）

②就業を希望しない 99 名

三、公募に応募しなかった会員及び就業を希望しない会員の理由は下表の通りです。

理由・回答数		理由・回答数	
他に仕事を持っている	54	年齢制限	13
健康上の問題	48	ボランティア・交流目的	6
希望職種がない	41	公募時入会していない	42
公募を知らなかった	37	その他	23
家族の事情（介護等）	17	計（複数回答）	281

今後就業斡旋システム化、就業開拓、ワークシェアリングに反映させていきます。

「就業制限」に伴う交代要員の公募スケジュール

就業期間及び就業年齢制限に伴う来春の交代について、一連のスケジュールが下表の通り決まりました。この交代は就業規約第7条及び第13条に基づくものです。

この目的は長期間の就業を無くし、安全就業への不安を解消することにより、発注者からの信用を増大させるとともに、就業を希望するより多くの会員に就業機会を提供するためです。

（事業推進委員会）

日　程	公　募　内　容
26 年11月21日（金）	該当会員あて通知書発送
26 年11月26日（水）	公募用紙配布（地域班長に依頼）
26 年12月10日（水）	交代職種概要説明会（午前・午後各１回）、会場：当センター会議室
26 年12月15日（月）	公募受付け開始
27 年　1月　9日（金）	公募締切り
27 年　1月27日（火）～ 1月30日（金）	面接(4 日間)
27 年　2月	交代者決定（通知）
27 年　3月	就業先に挨拶と研修・引継ぎ

西東京消防署より感謝状授与

日頃より当センターが救急業務に理解を示し、応急手当てに関する知識・技能を学ぶ講習会（ＡＥＤ講習会）の開催に積極的に取り組んだことに対し、西東京消防署より9月9日「救急の日」に感謝状が授与されました。

これからも、事務局及び会員が一丸となって救急業務の啓発のために努力してまいります。

今年度 第3回 地域班長会議を開催

地区ブロックごと2圏域合同で

去る10月16、17の両日、当センターの会議室で今年度第3回の地域班長会議が開催されました。今回の会議は地区ブロック別に、ということで初日は北東部圏域（9班）と中部圏域（9班）が、2日目は西部圏域（10班）と南部圏域（8班）がそれぞれ合同で行われました。両日とも各々の地域班長（副班長の代理を含む）のほか、三役と監事、各班の担当理事等が出席しました。

会議は、澤田壽弘会長の挨拶と報告、下田雅男常務理事・事務局長の話に続き、各班長からの報告の順に進められました。

一、澤田会長は、第一回、第二回の班長会議で説明された事項の上半期における成果および経過と、今年度下期の課題について、報告されました。

二、下田常務理事は、法律上の適正就業について話されました。われわれ会員とセンターの間には雇用関係はない。また、就業は派遣ではなく「請負契約」に基づくもの。これが最近、偽装請負ではないかと疑われ、調査される事例が多くなっている、との話でした。

三、各班長からは、先の班会議で議論された事柄を中心に、報告をされました。

来年の役員改選では地区ブロック選出理事という制度の理解を深めること、またお互いの意思疎通を図り、地域班活動を一層活発なものにするために知恵を出し合おうと話し合いました。

平成26年9月・10月 定例理事会報告

9月27日　10月23日　開催

9月と10月の定例理事会で審議された事項をまとめて報告します。

一、**今年度第3回地域班長会議**が開催されました。（前記）

二、**就業制限による来春の交代スケジュール**が決まりました。（別掲）

三、会員の当センターに於ける貢献度をポイントで評価する**就業斡旋システム**を前項の交代要員の選考に試行的に運用しようとしています。

四、**配布事業等改善のプロジェクトチームを設置**、6名の委員を任命しました。早速、具体的な実施方法をまとめます。

五、**秋の地域合同パトロール**は、台風19号一過の10月14日に行われ47名の会員が参加しました。これに先立つ環境美化（ごみゼロ）運動に協力した会員は、500名39％にのぼりました。

六、**田無駅踏切見守り**は10月に今年5回目を無事終了、最後は12月8日から13日を残すのみとなりました。

七、**学校関係就業者の研修会**は11月、施設管理、校地内外清掃、学童交通擁護の3職種に分けて実施。（下の行事予定表参照）

八、**27年度の安全就業標語の募集**要項が決まりました。（別掲）

九、**来年の新年会は1月17日（土）**午後、シチズン時計食堂で開催されます。（別掲）

（広報部会）

就業相談会

11月28日（金）
12月25日（木）
13時半からセンター会議室で開催
※予約制
（会員番号 8116までの方）
ご希望の方は事務局まで

【26年度安全標語】 健康維持管理

健康と 安全作業で 咲く笑顔
（奥田 直和）

長生きは 生きがい持って 前向きに
（赤木 康眞）

健診は シルバー元気の 一里塚
（小松 啓）

行事予定表（平成26年11月～27年1月）

行　事	開　催　日
入会説明会	11月17日（月）・面接　11月21日（金） 研修　12月 3日（水） 12月12日（金）・面接　12月15日（月） 研修　1月 9日（金）
理事会（7・8回）	11月26日（水）・12月17日（水）
就業相談会	11月28日（金）・12月25日（木）
学校施設管理研修会	11月 7日（金） 午前
学校校地内外清掃研修会	11月15日（土） 午前
学童交通擁護研修会	11月15日（土） 午後（就業1、2年者）
毛糸の帽子を作ろう	11月22日（土）・29日（土） エコプラザ
踏切見守りボランティア	12月8日（月）～12日（金）
２７年新年会	1月17日（土） シチズン時計

声（こえ）

学童の交流遠足で感じた事

来年度から統合が予定されている住吉小、泉小の5年生と2年生の交流遠足に、それぞれ安全見守り役として就業しました。

校門を出てから帰校するまでの、一般道路の安全確認から、山道や危険な箇所での見守り、そして遅れがちな児童への励まし等、先生方の補助としての役割でした。交流遠足では、統合前に学童間の交流を図るという大きな目的と共に、公共交通機関内でのマナーを学ぶという目的もあるようです。

5年生の目的地は奥武蔵の「子の権現」、2年生は飯能の「天覧山」への登山でした。それぞれひばりが丘駅から電車に乗って行きましたが、車内では無言が原則という事を知らなかった私は、いきなり引率の先生から注意されました。「ささやき」すら禁止なのです。

成る程、こうしないと百数十人の学童が無秩序におしゃべりを始めたらと考え、公共におけるマナーの教育と納得しました。

その他、大勢の学童をきちんと誘導したり、駅のホームでの先生方の対応に、失礼ながらさすがプロですねーと感心しました。

私はシルバー歩く会の一人として、日頃の車内での振る舞いを大いに反省し、学んでいかなければと痛感させられました。

（保谷町　大沢 道雄）

27年新年会のお知らせ

27年1月17日（土）午後、シチズン時計で開催の予定です。

（詳細については、後日案内書をお届けします）

【職場訪問】南町自転車等保管所

田無駅から南へ 500mほど行った石神井川が流れる向台橋の川沿いの一角に、南町自転車等保管所はありました。

市から委託を受けたこの施設で、赤木リーダーら７名の会員が、撤去自転車受入と返還業務を行っています。

土・日・祝日を除き朝９時から１０時まで２名の会員が、撤去受入立合、搬入された自転車に整理番号シールを貼り、整理保管にあたっています。月末保管台数は平均 617 台です。午後は、土曜日を除く毎日、１２時４５分から１８時１５分まで３名体制で自転車の確認→受領書の作成→保管料の徴収→自転車返還の手順で返還業務を行っています。利用者との誤解や摩擦を生じさせないよう言動、特に言葉使いには注意しながら一同励んでいます。

平成２５年度の実績は、撤去 1,994 台、返還 1,065 台（返還率 53%）処分 997 台でした。撤去数は年々減少しており、市民の放置に対する意識が浸透してきていると思われます。リーダーからのお願い！自転車の防犯登録番号は必ず控えておきましょう。番号がわかれば警察ではすべて対応できます。　（広報部会　佐藤記）

ねんりん　第130号

東町班「新そばまつり」10年の足跡

長老の石坂、木村、高寺、日向野、飛山の5名の先輩方は、市報配布の仲間で、都内の温泉巡りや美味しんぼ探訪等で親睦を深めてきました。

平成15年10月に班長を仰せつかり併せて親睦を深める活動の立案・実施をせよとの厳命を受け、第1回目は平成16年11月21日、秩父荒川村での「新そばまつり」に参加。秩父鉄道の武州中川駅から歩いて、会場の総合運動場へ。そこには15店程が出店していました。先ずは共通食券を購入し、人気ナンバーワンは「和味」(なごみ)で1.5時間待ち。他の店で「新そば」を「アテ」に日本酒を堪能し、西武秩父駅に戻り、秩父市内の新木鉱泉で汗を流してから帰宅しました。第2回目は一泊で中禅寺温泉へ。翌平成18年も一泊で草津温泉へ。

19年以降は、毎年11月に「新そばを食し、入浴を楽しむ会」として、25年11月17日で10年が経過しました。

泉町班、富士町班、保谷町班、緑町班、向台町班、西原町班、南町班からご参加、盛り上げていただきました。

10年の間に、オリジナルメンバー5人中3人が彼岸に旅立たれました。ご冥福をお祈りし、楽しい思い出をいただいたことに感謝。11月号の「ねんりん」に寄稿するのも何かの因縁と思っております。本年11月は、趣向を変え「屋形船」をと思っています。

（会長　澤田 壽弘）

【安全コラム】

事故・災害雑感

都内の今年の交通事故（9月末現在）
発生件数　二七、三一七件
死亡　一〇四人（65歳以上32人）
重傷　一七一人
軽傷　三一、四〇九人
とのことである。（警視庁発表）

死亡は事故発生後24時間以内に亡くなった人で、以後の死亡は計上されておらず、これらすべてを加算すると実際の死亡数は相当多くなると推定されます。

話は変わって御嶽山事故、自然の美しい絶景を求めての登山が、突如として牙をむく自然の怖さ、恐ろしさを知らされました。「マサカ」の噴煙石に襲われた方々には喪心からの合掌とともに、改めて「無いと思うな事故と災難」を再認識した次第です。

ある学者の話によると、1件の重大事故、災害の裏には29件の軽微な事故、そして300件のヒヤリハット事案の発生があるといいます。誰もが経験あるヒヤリハット、くれぐれも毎日を大切に過ごしたいものです。

私たちは加齢とともに体力が衰退するのは致し方ありませんが、せめて現在の体力・脳力をいつまでも保持したいが絶対無理。間もなく冬到来で風邪の季節。皆さん、インフルエンザ、肺炎の予防接種は済みましたか？西東京SCは「健康・安全は全てに優先」と喚起を促しています。今年も残りわずか、明るい新年をご一緒に！

（安全管理委員会　小松 啓）

第１４回 市民文化祭

市民文化祭は、１０月２５・２６・２８日の３日に亘り開催されました。

当センターは柳沢公民館の「展示の部」に参加、会員が日頃研鑽を積んだ作品を展示しました。

華工房、和服からのリフォーム、パッチワーク、絵画、写真など力作が並ぶ中、「東伏見教室」で書いた児童の習字は会場をほのぼのとさせていました。長年、会場に華を添えていた「写真の会」の作品が参加されなかったことを残念に思いました。

今後多くの会員のご参加を期待しております。

シニアのためのパソコン教室

＊平成 26 年 12 月～27 年 1 月講座日程＊

講　座　名	開　催　日	申込期限
入門講座	12 月 5･12･19･26 日午前 4 回	11 月 26 日
活用講座	12 月 5･12･19･26 日午後	10 日前
ﾜｰﾄﾞ中 級	12 月 2･9･16･18(木)日午前 4 回	11 月 26 日
ｴｸｾﾙ中級	12 月 2･9･16･18(木)日午後 4 回	11 月 21 日
実用講座	12 月 11 日(木)午後	10 日前
よろず相談室	12 月 11 日(木)午前	10 日前
年賀ﾊｶﾞｷ教室(本文)	12 月 4 日(木)午前	11 月 25 日
年賀ﾊｶﾞｷ教室(宛名)	12 月 4 日(木)午後	11 月 25 日
入門講座	1 月 9･16･23･30 日午前 4 回	12 月 25 日
活用講座	1 月 9･16･23･30 日午後	10 日前
ﾜｰﾄﾞ初 級	1 月 8(木)･13･20･26 日午前 4 回	12 月 24 日
ｴｸｾﾙ初級	1 月 8(木)･13･20･26 日午後 4 回	12 月 24 日
実用講座	1 月 22 日午後	10 日前
よろず相談室	1 月 20 日午前	10 日前

４月から「実用講座」と「よろず相談室」（有料）を開講しております。
詳細はシルバー人材センターパソコン班へ問合せください。

安全就業標語の募集

西東京市シルバー人材センターでは、27年度の安全就業対策の一環として、「安全標語」を募集します。会員自らが安全就業について考えることで、安全に就業する意識をより一層高め、事故防止を図ることを目的としています。

募集締切　平成26年12月22日(月)
募集対象　全会員
各テーマ　1点（原則として）
テーマ1　「危険予知による事故防止」（財団共通）
テーマ2　「経路途上の自転車事故防止」（当センター設定）
詳細案内は別途配布いたします。

配分金の振込み日は

10月就業分　11月17日(月)
11月就業分　12月15日(月)
12月就業分　1月16日(金)

事業実施状況

平成２６年８月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比(%)	就業率(%)	
公共事業	47		23,585,757	57.7	100.3	男	67.6
民間事業等	458		17,273,978	42.3	103.4	女	70.1
合　計	505	900	40,859,735	100.0	101.6	計	68.4

平成２６年９月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比(%)	就業率(%)	
公共事業	53		25,480,595	54.3	102.3	男	70.7
民間事業等	533		21,448,795	45.7	108.3	女	72.2
合　計	586	907	46,929,390	100.0	104.9	計	71.2

会員総数

合計	女性	男性
八五二名	四二七名	一、二七九名

（10月23日現在）